

(募集) JFA バーモントカップ

第31回全日本 U-12フットサル選手権大会宮城県大会実施要項

- 1 名称 JFA バーモントカップ第31回全日本 U-12フットサル選手権大会宮城県大会
- 2 主催 一般社団法人宮城県サッカー協会
- 3 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社
- 4 共催 株式会社モルテン
- 5 主管 一般社団法人宮城県サッカー協会フットサル委員会／宮城県フットサル連盟
- 6 日程 2021年6月12日(土)・19日(土)・20日(日)
【1次ラウンド】2021年6月12日(土) 8:00～18:00(リーグ戦は半日単位予定)
【会場】大崎市／古川総合体育館(大崎市古川旭四丁目5-2 0229-24-0511)
加美町／中新田体育館(加美町字一本杉58 0229-63-5880)
【2次ラウンド】2021年6月19日(土) 8:00～17:00(リーグ戦は半日単位予定)
【会場】大崎市／古川総合体育館(大崎市古川旭四丁目5-2 0229-24-0511)
【決勝ラウンド】2021年6月20日(日) 9:00～17:00(ノックアウト方式)
【会場】大崎市／古川総合体育館(大崎市古川旭四丁目5-2 0229-24-0511)

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により本大会は原則無観客試合となります。また、日程が延期になる場合や中止する場合があります。

7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 一般社団法人宮城県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームが参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 一般社団法人宮城県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「4種」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームが参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 全国大会まで、選手は他のチームで参加してはいけない。

(4) 選手及び役員は、複数のチームで参加できない。ただし、一つの加盟登録チームから、複数のチームが参加する場合はこの限りではない。

(5) チームは、大会期間中必ず帯同審判員（フットサル審判有資格者） 1 名以上帯同させること。

8 参加チームとその数

1次ラウンド(予選リーグ戦)については、35チームとする。2次ラウンド(予選リーグ戦)については、16チームとし、決勝ラウンド(ノックアウト方式)については、8チームとする。

9 大会形式

(1) 1次ラウンド：

35チームを5チームずつ7グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位、2位の14 チーム及び各グループ3位のワイルドカード2チームが2 ラウンド(予選リーグ戦)へ進出する。

※ 各グループ3位の中で成績上位の2チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、① 各グループにおける総得失点差 ② 各グループにおける総得点数 ③ 抽選 以下の順序により決定する。

2次ラウンド：

16チームを4チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位と2位が決勝ラウンド(トーナメント戦)へ進出する。※ 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績 ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数 ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数 ⑥ 抽選

(2) 決勝ラウンド：8チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行う。

10 競技規則 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

11 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ① 大きさ：原則として、32m×16m ② センターサークルの半径：2.5m
 - ③ ペナルティーエリア四分円の半径：5m ④ ペナルティーマーク：5m
 - ⑤ 第2ペナルティーマーク：8m ⑥ 交代ゾーンの長さ：4m
 - ⑦ タイムキーパーのテーブルの前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m
 - ⑧ 守備側競技者のボール等から離れる距離
- フリーキック：4m ○ コーナーキック：4m ○ キックイン：4m

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタジ オ 3000 フットサル (F8V3000) 3号ボールを大会事務局で準備する。

(3) 競技者の数 ： 5 名

- ・ 交代要員の数：5名以内ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数 3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、シューズ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1番はゴールキーパーがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) 正・副の2 色については明確に異なる色とする

(ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定す。

(ケ) その他のユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② シューズ：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、又は体育館用シューズタイプのもの。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④ すね当て：着用のこと。

(6) 試合時間

① 1次ラウンド：16分間（前後半各8分間）のランニングタイムとし、タイムアウトなし、ハーフタイムのインターバルは2分間（前半終了から後半開始まで）とする。累積ファールは3回の特別ルールとして、4回目からの直接フリーキックとする。

- ② 2次ラウンド：20分間（前後半各10分間）のランニングタイムとし、タイムアウトなし、ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）とする。累積ファールは3回の特別ルールとして、4回目からは直接フリーキックとする。
 - ③ 決勝ラウンド：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、タイムアウトあり、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。累積ファールは大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則に基づく。
- (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
- ① 1次ラウンド及び2次ラウンド：引き分け
 - ② 決勝ラウンド（決勝戦を除く）：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - ③ 決勝：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積2回に及んだ選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、本大会の終了のときに警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化する。それ以外のチームは、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、懲罰に関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会の「懲罰規程」に則り、一般社団法人宮城県サッカー協会の規律委員会が決定する。

13 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
なお、申込締め切り以降は参加申込書の内容変更を認めない。
 - (2) 宮城県大会出場チームの申込期限は、2021年5月24日(月)とする。
 - (3) 参加チームは、所定の大会参加申込書に必要事項を記載の上、下記メール宛に参加申込書を送付願います。(メールでの受付のみ可です。)
- ※ 参加申込時は、代表者印は不要です。当日代表打合せ会議に代表者の押印がある参加申込書及びプライバシーポリシー同意書を持参して下さい。

申込先：〒986-0806 石巻市開北二丁目12-37

(一社) 宮城県サッカー協会 フットサル委員会 渡辺秀一宛 (大会事務局)

TEL・FAX：0225-94-0030 携帯090-4312-9007

(E-mail ; minami9@abeam.ocn.ne.jp)

14 電子選手証または選手証

フットサルチーム登録の各チーム登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の電子登

録証の写し（写真が登録されたもの）また、サッカーチーム登録の各チーム登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（写真が貼付されたもの）又は電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15 参加料

- (1) 1次ラウンド(予選リーグ戦)については、各チーム8,000円
- (2) 2次ラウンド(予選リーグ戦)に進出したチームについては、各チーム7,000円
- (3) 決勝ラウンドに進出したチームについては、各チーム5,000円

以上、1次ラウンド(予選リーグ戦)については、大会当日の代表者打合せ会議、当日に会場受付にて参加料を徴収する。2次ラウンド(予選リーグ戦)及び決勝ラウンドに進出したチームについても会場にて当日に徴収する。

※ コロナウイルス関係で中止をした場合、参加料の取り扱いについては、フットサル委員会にて協議する。

16 表彰

優勝チームには賞状とカップを授与する。

また、2021年8月27日（金）～ 29日（日）に東京都/ 駒沢オリンピック公園体育館、室内競技場で行われる全国大会の出場権を得る。

準優勝チームには賞状と盾を3位・4位のチームには表彰状を授与する。

なお、表彰式は決勝戦終了後、準備が出来次第行いますので当該チームの選手は参加をお願いいたします。

17 帯同審判員

- (1) 各チームの帯同審判員の方は、割当られた試合の審判（2審）を務めていただきます。

なお、割当については、大会当日に各会場本部で確認して下さい。

- (2) 大会当日は、割当られた当該試合の10分前には大会本部に参集して下さい。

なお、各会場の選手同様に更衣室を利用して下さい。

- (3) 下記のものを必ず装着若しくは携帯してください。

公益財団法人日本サッカー協会発行の審判証（写真が貼付されたもの）又は電子登録証の写し（写真が登録されたもの）、審判着一式、フットサル審判員ワッペン、リスペクトワッペ体育館用シューズ、筆記用具等。

- (4) 審判手当については準備していません。ご理解願います。

18 代表者会議(抽選会) ※コロナウイルス感染症対策に伴い会議の実施はしません。

(1) 大会当日(短時間の打合せ)

午前の部8:20、午後の部13:00に大会会場コート内での大会競技の運営打合せ(コロナ対策)

- ① 新型コロナウイルス感染症対策に伴い、別添コロナ対策①参加者リスト(ベンチ以外の関係

者用)を大会当日に提出(関係者とは、各チームの父兄の代表として3名まで)

- ② 新型コロナウイルス感染症対策に伴い、別添コロナ対策①-1参加者全員リスト(選手・指導者・ベンチ以外の関係者)を大会当日に提出(会場側への提出用として必須のため)

- (2) 組合せ抽選については、事前に宮城県サッカー協会本大会本部で抽選決定し、速やかに参加チームに周知する。また、大会概要の詳細等についても、抽選決定後に参加各チームに周知します。

※ 抽選会に伴い大会会場の運営について、大崎地区のチームを運営担当チームとすることから、予選2会場(各会場コート2面)午前2チーム、午後2チームを割り当ててシードとする。

また、2次・決勝ラウンドについても、勝敗に関係なく運営担当として大崎地区チームを充てる。

- (3) その他シード等については、①前回ベスト8を2会場に割り当てる。②チーム内2チーム参加の場合は同会場の午前と午後に割り当てる。その後に申込順で抽選する。

- (4) 参加賞については、大会当日に各チームにお配りします。

19 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

20 その他

- (1) 開会式は行いません。
- (2) ユニフォームは、フィールド及びG Kは正・副両方を用意する。また、予選リーグ、決勝ラウンドを通して、組合せの若い番号・記号が「正のユニフォーム」を着用することとして、両チームともに同色の場合は本部にて決定する。
- (3) 怪我等の対応はチームでお願いいたします。なお、選手は、保険証または保険証のコピーを持参することが望ましい。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により試合開始不能または中止になった場合、それ以降の処置については大会本部、または本大会の規律委員会で決定する。
- (5) 大会にあたり、主催者側では宿泊や弁当の斡旋をおこなっておりませんので、チームでの対応をお願いします。
- (6) ベンチは、対戦表の左側チームがオフィシャル席からピッチを見て左側となります。(試合開始時でハーフタイムでベンチを交換する。)
- (7) アリーナに入る全ての方チーム役員・選手等、体育館用シューズを着用してください。なお、靴底は平らなもので設置面が紺色、白色もしくは無色透明のもののみとします。
- (8) アイシング用の氷やコールドスプレー等と帯同審判員の昼食はチームで準備してください。
- (9) 2チーム参加の場合、本大会(県大会)では2チームの役員を兼ねることができる。ただし、県大会の特別ルールであり、全国大会、他の大会には適用していません。

21 その他連絡事項

- ① 大会運営について、各チームは得点版の運営協力をお願いします。また、会場準備及び片付けについても協力をお願いします。

- ② 各チームの個別控え室は設けてありません。着替えは個々で対応してください。③ 1試合目のチームはユニフォーム等の用具チェックは、会場で実施します。2試合目以降については、当該チームの試合、前の試合の時間に、アップゾーンに集合し、ユニフォーム等の用具のチェックを審判及び運営等から確認を受けてください。(交代要員を含めたメンバー表に記載された全選手)
- ④ コート内練習は、一次ラウンドは当該試合前にコート内での練習ができます。それ以外は前試合終了後及び前試合ハーフタイムの時間です。
- ⑤ **本大会について「SNS 等、ネット上へのアップロード行為を禁止」します。**
大会参加チーム責任者は、チーム内での、周知徹底をお願いします。
- ⑥ フットサル大会以外の利用者への迷惑行為をしない。(通路・階段・ランニングコース)
- ⑦ 大会会場の2階スタンドから身を乗り出さない。(各チームで監視)
- ⑧ 大会会場の試合コートでの飲水は、シート上のみ可、フロアにこぼさない。
- ⑨ 大会会場の体育館・アップ場所以外は、ボール使用厳禁。(階段・通路・応援席など)
また、体育館内でのサッカーボールについても使用禁止です。
- ⑩ 大会各会場については禁煙に協力下さい。
- ⑪ チーム内で出たゴミは持ち帰る。(会場の美化とマナーの厳守)
- ⑫ 会場駐車場については、会場の駐車ルールを厳守して下さい。
- ⑬ 屋外シューズをそのままに体育館では絶対に履かないこと。また、砂等ふき取ったり、水洗いして、そのまま屋外シューズを体育館で履くことも絶対にしないこと。

※ **以上⑥から⑬までの注意点については、監督(指導者等)・選手・父兄等(その他チーム応援者も含む)、参加するチームについては周知徹底をお願いします。(今後、体育館を使用してのフットサル大会にかなり影響が出てきます。少年・少女だけでなく、大人までの全般にフットサル大会の開催が出来なくなりますので、よろしくお願いします。)**

22 大会に伴う新型コロナウイルス感染症対策(別紙ガイドライン参照)抜粋その他連絡事項

- ① 参加チームは感染対策責任者を1名決定すること。(参加申込書に記載欄があります)
※参考まで、本大会の感染対策責任者はフットサル委員長 渡辺秀一です。
- ② 事前に、別添「コロナ対策②大会参加チーム用チェックリスト」を参考に、チーム内への周知徹底を図ること。
別添「コロナ対策②大会参加チーム用チェックリスト」チーム内の選手・スタッフの健康チェックカードを入手し、活動日まで健康チェックを行う。
(参考「コロナ対策参加チーム用健康チェックシート」を添付しています。利用して下さい。)
- ③ メンバー提出時には、当日の体温・健康状況(○・×)の記載が必須です。
(参加申込書記載時にメンバー票がシート内に付随していることから、メンバー票提出時に記入)
- ④ 参加者全員がマスクを着用。試合中の選手以外はオフィシャル席も含めマスクを着用。
- ⑤ 大会参加チームは事前に保護者の同意を受け同意書を大会事務局へ提出。
(同意書参考様式1)

- ⑥ その他大会に伴う新型コロナウイルス感染症対策については、参加チームに別途連絡する。
- ⑦ その他大会に伴う新型コロナウイルス感染症対策については、別紙ガイドラインを参照。
- ⑧ **新型コロナウイルス感染症対策から各自シューズケースを持参して下さい。**